

利用成果報告書

- 1 課題番号 H30-008
- 2 報告者 山口晃志 日本医科大学
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 ゾルピデム代謝物M1～M4の合成
- 5 使用装置名 元素分析装置
- 6 利用期間 平成 30年 10月 15日 ～ 平成 31年 3月 19日
- 7 利用成果・実績の概要 ゾルピデム代謝物を合成した。法医学において、血液中からの薬毒物分析は必要不可欠であり、正確な分析値を出すには純度の高い標準品を得る必要がある。今回合成した物質は、NMR等ではほぼきれいなものであったが、元素分析が一致しないことがあり、純度の検定が重要であることが分かった。精製には、再結晶の溶媒やカウンターイオンの選択が重要であることが分かった。
- 8 社会・経済への波及効果 今後、いくつかのゾルピデム代謝物を標準品とした分析法を開発し、睡眠薬使用についてより詳細な情報が得られる可能性がある。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当なし